

講習の名称：新学習指導要領におけるこれからの体育授業の在り方

担当講師：鬼澤 陽子(教育学部准教授)

講習開講日：令和2年8月19日(水)

時間数：6時間

主な受講対象者：小・保健体育科担当中教諭

キーワード：子どもの体力、効果的な教材、体育の授業づくり、カリキュラムマネジメント

講習の概要：

子どもたちの体力低下などの課題を踏まえ、①カリキュラムマネジメントの視点から体力向上を考える。また、②新学習指導要領を踏まえたこれからの体育の授業づくりを考える。具体的には、特にボール運動の易しい実技を体験しながら、効果的な教材をどのように活用するのか、それらを位置づけた授業をどのように展開すればよいのかを考える。

講習の展開：

第1時限 講義：子どもの体力の現状と体力向上の取組

第2時限 講義：新学習指導要領について

第3時限 実技：体育の教材づくり①

第4時限 講義：体育の教材づくり②と体育の授業づくり

受講に当たっての要件（講習内容のレベル）：

特になし

当日持参するもの：

運動できる服装(着替え)、体育館シューズ、水分補給の飲み物

授業の形式：

講義・討論・発表および実技

履修認定試験：

論述形式の筆記試験(ノートと配布資料は持ち込み可)。講義・実技を通して、受講者がこれからの体育授業について、どのように考察を深めたかを問いたい。

参考文献：

- ・文部科学省「小学校学習指導要領解説 体育編」東山書房，2017.
- ・文部科学省「中学校学習指導要領解説 保健体育編」東洋館出版社，2017.
- ・文部科学省「小学校体育（運動領域）まるわかりハンドブック」アイフィス，2013.